

常任委員会

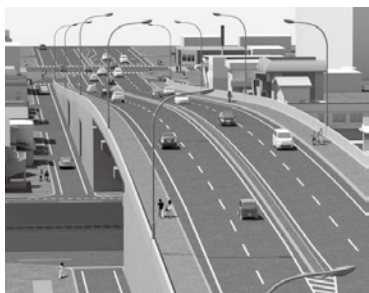
緑跨線橋架け替え工事に伴い
バス路線が変更

総務委員会

富岡 隆 委員長

国道276号緑跨線橋架け替え工事に伴い全面通行止めになるため、道南バスと協議を行い路線バスのルートを変更することが示されました。具体的には、永福三条線、市立病院港町循環線を含む11路線が対象となっています。通行止めは12月の予定ですがバス利用者に対し路線の変更については丁寧に対応すると説明がありました。

今回の緑跨線橋の工事に伴い迂回路に国道36号中野跨線橋や旭大通りアンダーパスを経由することになり、所要時間3分から最大10分程度長くなる予定です。



緑跨線橋完成予想図

公衆浴場の存続

利便性向上を議論

厚生委員会

松尾 省勝 委員長

所管事項の公衆浴場(富美の湯)の廃業による利用者対応策については、利用者から利用頻度や自宅の浴室有・無、交通手段などを把握するアンケート調査を行った結果が報告され、存続への対応について議論しました。



富美の湯

今後は、改装などを経て、札幌市の事業者が公衆浴場を継承し、12月中旬をめどに再開される方向性が示されました。また、利用者への交通費一部助成について提案があり、市側はバスカードの助成のほか、自宅からの距離換算によるガソリン代の支給を前向きに検討し対応を図ると答弁がありました。

2019年4月新設する第16中学校名は

「苫小牧市立ウトナイ中学校」に決定!

文教経済委員会

宇多 春美 委員長

「ウトナイ中学校」ウトナイ地区の子ども達への願いを継承し、小・中9年間の確かな成長を目指すとともに、地域コミュニティの中心としての役割を担う学校として命名されました。



苫小牧市立ウトナイ中学校完成予想図

観光振興ビジョン推進事業では、観光PR推進事業として外国人観光客受入整備事業(Wi-Fi整備)・外国人観光客向けパンフレット作成(英語・中国語・韓国語を作成、観光案内所に設置)など13事業の進捗状況を確認しました。苫小牧東小学校及び苫小牧東中学校改築計画(案)については、避難所機能(3階・屋上が機能)・併設校としての連携の充実(小・中交流授業、若草小を含む教員連携エリア会議など)・小中一貫教育の取り組みなどが質疑されました。

道路維持管理に

ドローンを活用!

建設委員会

越川 慶一 委員長

市はこれまで、大雨などにより災害の発生が予想される箇所については、道路パトロールなど目視による調査・点検を行ってきましたが、今年度からは、ドローンを導入することで、海岸部の調査や急傾斜地の平常時における状況調査、災害発生時の迅速な状況把握、橋梁や道路照明・標識の点検、建物調査・点検、不法投棄の状況把握などに活用していきます。



ドローン

また、下水道事業においては、その役割や必要性・重要性など、広く理解を深めていただくため、平成29年4月から8月末までに累計5,234枚のマンホールカードを無料配布しています。今後は、このカード収集にあわせた観光活性化への相乗効果も期待されます。